

平成30年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年2月9日

上場会社名 株式会社 物語コーポレーション 上場取引所 東
 コード番号 3097 URL http://www.monogatari.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO・COO (氏名) 加治 幸夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役・CFO・執行役員副社長 (氏名) 高津 徹也 TEL 0532-63-8001
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日 配当支払開始予定日 平成30年3月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年6月期第2四半期の連結業績（平成29年7月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第2四半期	25,107	18.3	1,694	62.2	1,927	43.7	1,204	39.6
29年6月期第2四半期	21,216	13.2	1,044	△7.9	1,340	3.7	862	43.5

(注) 包括利益 30年6月期第2四半期 1,203百万円 (43.4%) 29年6月期第2四半期 839百万円 (38.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年6月期第2四半期	200.35	199.53
29年6月期第2四半期	143.58	143.04

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年6月期第2四半期	28,130	14,315	50.7	2,373.42
29年6月期	25,283	13,309	52.4	2,208.36

(参考) 自己資本 30年6月期第2四半期 14,264百万円 29年6月期 13,269百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年6月期	—	35.00	—	35.00	70.00
30年6月期	—	40.00	—	—	—
30年6月期(予想)	—	—	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年6月期の連結業績予想（平成29年7月1日～平成30年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,762	16.0	3,231	25.3	3,700	21.0	2,349	13.3	390.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年6月期2Q	6,010,872株	29年6月期	6,009,372株
② 期末自己株式数	30年6月期2Q	822株	29年6月期	822株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年6月期2Q	6,009,552株	29年6月期2Q	6,003,718株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料はT Dnetで同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2017年7月1日～2017年12月31日)におけるわが国経済は、緩やかな景気回復が続きました。しかし一方では、不安定な東アジア諸国の政治情勢、米国新政権の政策に対する懸念等、世界経済の不確実性により先行きは依然として不透明な状況となっております。

外食業界におきましては、消費回復の傾向が見られるものの、天候不順による野菜類の価格高騰をはじめ、原材料費や人件費といった主要コストは高止まりし、厳しい経営環境が続いております。

このような環境の中、当社グループは、郊外ロードサイドの好立地への積極的な出店を進めるとともに、既存店舗のリニューアル、新メニュー開発や期間限定商品の投入に加えて、商品の品質とサービスレベルの向上、販売促進活動など店舗の収益拡大に向けた施策により、各業態の開発、改善に努めて参りました。

また、郊外型中・小商圏タイプの新業態「きゃべとんラーメン」を開発し、2017年7月に愛知県豊橋市において1号店を開店しております。

新規出店につきましては、国内において直営店16店舗、フランチャイズ店9店舗、海外では3店舗の出店を実施した結果、当第2四半期連結会計期間末における当社グループの店舗数は450店舗(直営店237店舗、フランチャイズ店200店舗、海外13店舗)となりました(後掲表1)。

以上の結果により、当第2四半期連結累計期間の業績は、新規出店に伴う店舗数増加により売上高は25,107,195千円(前年同期比18.3%増)、営業利益1,694,067千円(前年同期比62.2%増)、経常利益1,927,227千円(前年同期比43.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,204,028千円(前年同期比39.6%増)となりました。

なお、当社グループにおいては、単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。当第2四半期連結累計期間における各部門の取り組み状況は、以下のとおりであります。

①焼肉部門

「焼肉きんぐ」では、当第2四半期連結累計期間中に10店舗の出店(直営店6店、フランチャイズ店4店)を実施しました。これにより、焼肉部門の当第2四半期連結会計期間末の店舗数は210店舗(直営店126店、フランチャイズ店84店)となりました。

以上の結果により、直営店の売上高は13,098,899千円(前年同期比13.2%増)となりました。

②ラーメン部門

「丸源ラーメン」では、当第2四半期連結累計期間中に8店舗の出店(直営店4店、フランチャイズ店4店)を実施し、新業態「きゃべとんラーメン」では、同累計期間中に1店舗の出店(直営店1店)を実施しました。これにより、ラーメン部門の当第2四半期連結会計期間末の店舗数は126店舗(直営店44店、フランチャイズ店82店)となりました。

以上の結果により、直営店の売上高は2,972,210千円(前年同期比16.3%増)となりました。

③お好み焼部門

「お好み焼本舗」では、当第2四半期連結累計期間中に1店舗の出店(直営店1店)を実施しました。これにより、お好み焼部門の当第2四半期連結会計期間末の店舗数は43店舗(直営店22店、フランチャイズ店21店)となりました。

以上の結果により、直営店の売上高は1,299,061千円(前年同期比1.3%増)となりました。

④ゆず庵部門

「寿司・しゃぶしゃぶ ゆず庵」では、当第2四半期連結累計期間中に5店舗の出店(直営店4店、フランチャイズ店1店)を実施しました。これにより、ゆず庵部門の当第2四半期連結会計期間末の店舗数は54店舗(直営店41店、フランチャイズ店13店)となりました。

以上の結果により、直営店の売上高は4,206,714千円(前年同期比37.6%増)となりました。

⑤専門店部門

専門店部門の当第2四半期連結会計期間末の店舗数は4店舗(直営店4店)であります。

以上の結果により、直営店の売上高は496,209千円(前年同期比6.8%増)となりました。

⑥フランチャイズ部門

主にフランチャイズ加盟店舗からの売上ロイヤルティ・加盟金・業務受託料等であります。当第2四半期連結累計期間中にフランチャイズ店9店舗の出店を実施しました。当第2四半期連結会計期間末のフランチャイズ店舗数は200店舗となりました。

以上の結果により、売上高は1,853,891千円(前年同期比13.4%増)となりました。

⑦その他部門

主に連結子会社である物語(上海)企業管理有限公司による取り組みであります。

売上高は1,180,208千円(前年同期比79.6%増)となりました。

表1 「部門別店舗数の状況」

(単位：店)

	直営（国内）	F C（国内）	海外	平成29年12月末 店舗数
焼肉部門	126	84	-	210
ラーメン部門	44	82	-	126
お好み焼部門	22	21	-	43
ゆず庵部門	41	13	-	54
専門店部門	4	-	-	4
その他部門	-	-	13	13
合計	237	200	13	450

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は28,130,173千円となり、前連結会計年度末と比較して2,847,047千円の増加となりました。これは主に現金及び預金が1,156,415千円、設備投資により有形固定資産が1,206,586千円、新規出店用地の契約により差入保証金が88,033千円増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は13,814,365千円となり、前連結会計年度末と比較して1,840,545千円の増加となりました。これは主に買掛金が637,594千円、長期借入金が518,540千円増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は14,315,808千円となり、前連結会計年度末と比較して1,006,502千円の増加となりました。これは主に利益剰余金が993,729千円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は50.7%（前連結会計年度末は52.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年6月期の通期の業績予想につきましては、平成29年8月10日に公表いたしました内容に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,450,362	5,606,778
売掛金	744,400	970,862
商品及び製品	265,398	309,744
原材料及び貯蔵品	59,240	73,118
その他	1,033,404	1,132,640
貸倒引当金	△225	△297
流動資産合計	6,552,581	8,092,846
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,144,519	13,326,996
その他(純額)	2,531,080	2,555,190
有形固定資産合計	14,675,600	15,882,186
無形固定資産		
	278,689	286,248
投資その他の資産		
差入保証金	3,284,622	3,372,655
その他	491,632	496,235
投資その他の資産合計	3,776,255	3,868,891
固定資産合計	18,730,544	20,037,326
資産合計	25,283,126	28,130,173
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,502,923	2,140,518
未払法人税等	600,641	717,298
株主優待引当金	22,718	24,007
その他	3,847,187	4,312,412
流動負債合計	5,973,471	7,194,236
固定負債		
社債	1,000,000	1,000,000
長期借入金	3,203,842	3,722,382
退職給付に係る負債	259,996	300,974
資産除去債務	321,723	369,931
その他	1,214,786	1,226,840
固定負債合計	6,000,348	6,620,129
負債合計	11,973,820	13,814,365
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,708,720	2,709,650
資本剰余金	2,581,571	2,582,500
利益剰余金	7,977,787	8,971,517
自己株式	△1,293	△1,293
株主資本合計	13,266,786	14,262,374
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,814	5,078
為替換算調整勘定	△3,387	8,347
退職給付に係る調整累計額	2,884	△11,402
その他の包括利益累計額合計	2,312	2,023
新株予約権	40,207	51,410
純資産合計	13,309,306	14,315,808
負債純資産合計	25,283,126	28,130,173

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
売上高	21,216,749	25,107,195
売上原価	7,263,982	8,642,528
売上総利益	13,952,767	16,464,666
販売費及び一般管理費	12,908,743	14,770,599
営業利益	1,044,023	1,694,067
営業外収益		
受取利息及び配当金	10,103	8,518
受取賃貸料	7,680	7,680
協賛金収入	196,034	202,228
為替差益	86,442	23,578
その他	19,486	16,532
営業外収益合計	319,746	258,538
営業外費用		
支払利息	14,581	13,100
賃貸収入原価	4,829	4,745
その他	4,104	7,532
営業外費用合計	23,515	25,377
経常利益	1,340,255	1,927,227
特別損失		
固定資産除却損	47,707	23,752
減損損失	—	50,652
店舗閉鎖損失	7,383	59,052
特別損失合計	55,091	133,457
税金等調整前四半期純利益	1,285,163	1,793,770
法人税等	423,147	589,741
四半期純利益	862,016	1,204,028
親会社株主に帰属する四半期純利益	862,016	1,204,028

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年7月1日 至 平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年7月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	862,016	1,204,028
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,499	2,263
為替換算調整勘定	△23,242	11,734
退職給付に係る調整額	△2,013	△14,287
その他の包括利益合計	△22,755	△288
四半期包括利益	839,260	1,203,740
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	839,260	1,203,740

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

当社は飲食店事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。